

目標達成計画

事業所名 GHにすもす原

作成日: 平成 26年 10月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践	身体拘束の宣言に向けての取り組み。	委員会を立ち上げ拘束の宣言をする。 職員全員が拘束についての理解が出来るよう外部研修への積極的な参加をし、内部研修も行う。	12ヶ月
2	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング	ご本人の意向や思いを把握し、ご本人のやりたい事、出来る事、思いなど具体的な内容のプランを作成する。またご家族が参加できる様にする。	担当者会議で話し合った内容を記録に残し情報の共有をする。ご家族が参加できる様に日にち、時間を調整し、具体的なプランを作成する。	6ヶ月
3	54	○居心地良く過ごせる居室の配慮	居室内について、落ち着ける空間であるため、家庭的な安心して過ごせる空間作り工夫をする。	異食等がある利用者については飾りつけの工夫。他の方についても過ごしやすい空間を作っていく。 馴染みの物を持って来て頂ける様ご家族に再度お願いをして行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。